

平成 29 年度第 1 回 (通算第 48 回)

気象予報士試験

学科解答・実技解答例

平成 29 年 9 月 20 日

この解答・解答例の全部または一部を、無断で複製・転写することはできません。

一般財団法人 気象業務支援センター

学科解答

予報業務に関する一般知識

- | | |
|------|---------|
| 問 1 | ⑤または④※1 |
| 問 2 | ③または①※2 |
| 問 3 | ② |
| 問 4 | ⑤ |
| 問 5 | ⑤ |
| 問 6 | ① |
| 問 7 | ③ |
| 問 8 | ① |
| 問 9 | ④ |
| 問 10 | ④ |
| 問 11 | ① |
| 問 12 | ③ |
| 問 13 | ② |
| 問 14 | ④ |
| 問 15 | ② |

予報業務に関する専門知識

- | | |
|------|---|
| 問 1 | ④ |
| 問 2 | ⑤ |
| 問 3 | ② |
| 問 4 | ⑤ |
| 問 5 | ③ |
| 問 6 | ④ |
| 問 7 | ⑤ |
| 問 8 | ② |
| 問 9 | ① |
| 問 10 | ③ |
| 問 11 | ① |
| 問 12 | ③ |
| 問 13 | ⑤ |
| 問 14 | ④ |
| 問 15 | ① |

※1 一般に気象学では、特に断らない限り重力加速度は一定として処理を行っており、正解は⑤とします。
ただし、わずかですが重力加速度は高度の上昇とともに減少することから、④についても正解とします。

※2 問中の (a) の θ_w と θ との大小関係は、凝結高度の気圧により変わり得ることから、③または①を正解とします。